

# 日本山岳会所蔵資料紹介 No.10

[資産番号] 10081～10160  
 [資料名] 茨木猪之吉  
 [部門名] 絵画  
 [寄贈者] 横山駒子  
 [受入日] 2000年10月11日



①下鴨森 (水彩・紙 32.0×50.0)  
1904年制作

茨木猪之吉(1888～1944)の絵画42点が寄贈されている。そのほとんどが未発表・未公開の一級資料である。そのなかより数点を紹介する。茨木については1月(824)号、所蔵資料紹介NO.9に詳しい。

茨木より寄贈された資料(画帳、絵画)は、2002年10～12月に当時の寄託先であった長野県北安曇郡の池田町立美術館にて展覧会が開催され、その後は保管されたままであった。委員会では、この一級資料の保管および公開の場について検討を重ねてきた。結果、近日中に長野県大町市の市立大町山岳博物館に寄託することとし、準備をすすめている。



②上松 (水彩・紙 34.0×50.5)  
1907年制作



③題不明 (風景)  
(水彩・紙 33.6×49.4)  
制作年不明



④岩本村(水彩・紙 34.0×50.5)  
1907年制作



⑤題不明(風景)  
(水彩・紙 50.3×34.3)  
制作年不明



⑥題不明 (風景)  
(油彩・画布 45.5×53.0)  
制作年不明



⑦高原秋景 ハヶ岳高原より  
(油彩・板 24.3×33.4)  
1933年制作



⑧題不明 (風景)  
(水彩・紙 34.5×51.3)  
1910年代制作

なお、日本山岳会ホームページ→日本山岳会の活動案内→委員会→資料映像委員会へアクセスすると、「会報ページそのもの」を「拡大およびカラー」で見ることができます。活用ください。また、公開資料に関する情報・ご意見・ご教示など、次までお寄せください。✉[jacshiryoy102@jac.or.jp](mailto:jacshiryoy102@jac.or.jp) (資料映像委員会)

## ◆編集後記◆

●巻頭記事は、長野県山岳遭難防止対策協会からいただいた。遭難事故は、登山をするものにとつて決して他人ごとではない。けれども実のところ、死亡事故以外のものが報道されることは少ないので、いったいどの程度の件数の事故が発生しているか、その内容はどのようなものなのか見過ごしがちだ。今回は、県内の事故実態を詳細に伝えていただいた。

●ところで現在、『山』5月号準備中だ。巻頭記事は、大学山岳部の現状レポートを予定している。全国70近い大学にアンケートを依頼したけれど、返信は10校に満たない少なさ。お近くに大学山岳部員がいる方、母校の部と今でもお付き合いの深い方は、ぜひ一報ご協力ください。(柏澄子)

## 日本山岳会会報 山 827号

2014年(平成26年)4月20日発行  
 発行所 公益社団法人日本山岳会  
 〒102-0081  
 東京都千代田区四番町5-4  
 サンビューハイツ四番町  
 TEL 東京(03)3261-4433  
 FAX 東京(03)3261-4441  
 発行者 日本山岳会会長 森 武昭  
 編集人 柏 澄子  
 E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp  
 印刷 株式会社 双陽社